

令和七年俳人協会熊本県支部第二十六回俳句大会成績

日時 令和七年四月十九日（土）

会場 くまもと県民交流館パレア

大会大賞

こめかみのあたりが母似黄水仙

児玉 こだま 文子 ふみこ

熊本県知事賞

をちここに関の声あり阿蘇野焼

菅野 すがの 隆明 たかあき

熊本市賞

本売りてまた本を買ふ啄木忌

加藤いろは

熊本県俳句協会賞

たまゆらの露に朝の日宿りけり

池田 いけだ 道子 みちこ

熊本県文化協会賞

老いて行く静かさに似て冬の月

畑田 はただ 孝子 こうこ

熊本日日新聞社賞

薄氷を砕き鳥待つ朝かな

大海 たいかい 八緒 やを

熊本放送賞

三日はや遣らずの雨に子の帰る

丹部 にべ 和子 かずこ

月刊「俳句界」文学の森賞

浮寝鳥鳴いて夜明けを広げをり

吉野よしの 倫生りんせい

鈴木 太郎選

特選

こめかみのあたりが母似黄水仙

児玉こだま 文子ふみこ

秀逸

竹爆ぜて一瞬の黙大どん

吉田よしだ 富美香ふみか

薄氷を砕き鳥待つ朝かな

大海たいかい 八緒やを

嬰兒にほほつつかれて日脚伸ぶ

高宗たかむね 孝輔こうすけ

老いて行く静かさに似て冬の月

畑田はただ 孝子こうこ

淵脇 護選

特選

本売りてまた本を買ふ啄木忌

加藤いろは

秀逸

小船よりロープ一本鰯雲

倉吉くらよし 榮一えいいち

あけておく汀女の空や糸とんぼ

菅野すがの 隆明たかあき

晩年といへど明日あり聖五月

畑田はただ 孝子こうこ

メモの字の読めぬままなり山笑ふ

田中たなか 耕一こういち

野中 亮介選

特選

をちこちに鬨の声あり阿蘇野焼

菅野すがの 隆明たかあき

秀逸

嬰の手の掴まんとする春の風

梅東風の城下一町一寺かな

よき寺によき鐘ありし畑を打つ

被爆樹は星を宿してクリスマス

光永 忠夫選

特選

たまゆらの露に朝の日宿りけり

秀逸

又元の歩駒に戻り日向ぼこ

阿蘇を背に阿蘇をむかひに麦を踏む

三日はや遣らずの雨に子の帰る

本売りにまた本を買ふ啄木忌

永田満徳選

特選

山火事も戦火も地球小さくす

秀逸

あけておく汀女の空や糸とんぼ

肥後椿も肥後の女人も忒太し

ミルフィーユの真ん中あたり春ひそむ

ふるさとはいつも素顔で春最中

佐澤 俊子 さざわ としこ

大海 八緒 たいかい やを

吉野 倫生 よしの りんせい

加藤いろは かとう

池田 道子 いけだ みちこ

富士田三郎 ふじ たさぶろう

古閑 寛昭 こが ひろあき

丹部 和子 にべ かずこ

加藤いろは

児玉 文子

菅野 隆明 すがの たかあき

小山 禎子 おやま ていこ

上田 輝子 うえだ てるこ

畑田 孝子 はただ こうこ